

new coming

議会だより

チェック・アンド・バランス

Proud!
Japan

日本本邦の運営を実現しよう

西中学校建てるが始まる

町民の声を町政に9人が一般質問 P.7
そうだ傍聴へ行こう！ P.16

写真：新1年生(小川小学校)

No.63
2012.5.1

どう活かす

93億5000万円の 使いみち

重点事業

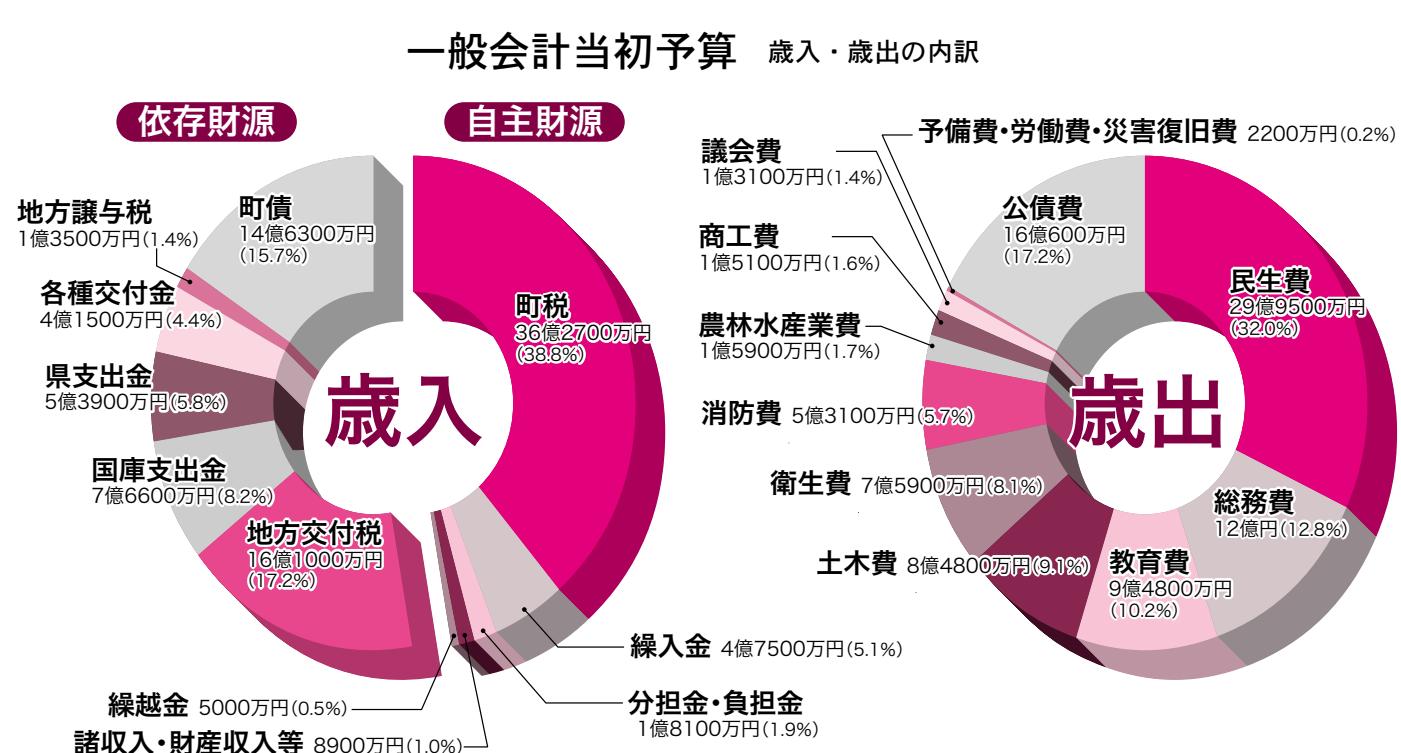
- 廃食油回収事業
- 防災情報メール配信サービス
- 小川消防団消防ポンプ車両更新事業
- 高齢者熱中症対策事業
- 防災訓練・防災備品の充実
- 高齢者肺炎球菌ワクチン補助事業
- 都市公園健康遊具整備事業
- 防火水槽新設事業
- 橋りょう長寿命化計画策定事業
- 栃木親水公園自然エネルギー活用・啓発施設整備事業

平成24年度当初予算

- 一般会計 93 億 5000 万円
 - 特別会計 67 億 602 万円
- (国保・後期・介護・下水・農集)



西中学校 校舎



すたむちゃんのひと口メモ

民生費とは…障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所などに使う費用。
公債費とは…町が借り入れたお金(町債)を返済するための費用。

西中学校建てかえが始まる

平成 27 年度までにすべての学校施設の耐震化を終了する予定で耐震化事業が進められてきましたが、西中学校は、調査の結果、老朽化が激しいことや校舎の構造上の問題、補修箇所がさらに増大していくことなど多くの問題を抱えていました。今回、国の緊急防災・減災事業を活用し、平成 24 年度、25 年度の 2 年間で校舎棟・体育館の建てかえ工事を行なう計画です。平成 23 年度補正予算（新年度予算に持ち越し）で、設計費用が計上され、可決しました。



西中学校 校舎

議論伯仲！

問 財政が厳しい状況であるため、西中を売却し、櫻台中への統合を考えてもいいのではないか。
答 財政は厳しいですが、そのような議論は出でていません。

問 将来櫻台中がすべて単学級になってしまふが、クラブ活動その他、問題が出るのではないか。
答 単級になつたらすぐに統合という発想は、教育になじまないと考えます。単級でも各事業を工夫して行なつていきます。

問 統合は考えていないのか。
答 現在統合は考えていませんが、将来、地域や保護者などから要望が出てくれば考えていく

ます。

問 建てかえ工事中に使用する仮設プレハブ校舎 4800 万円は、現在の財政状況下では非常に無駄だと思う。櫻台中の空き教室の使用を考えたらどうか。
答 2つの学校を櫻台中の校舎 1つで運営していくことは難しいので、仮設プレハブ校舎で対応します。

問 大地震が再び起きることが現実味をおびてきた。親の不安な思いなどを考えると、改築は避けられないのではないか。
答 理解をいただきながら、改築をする方向で進めていきたいと考えます。

条例の制定・改正

介護保険料改正

平均基準額 3880円が4360円に
480円(12%)の引き上げ

問 今回の改正は高齢者にとって大変な負担増となる。少しでも基金の取り崩しなどを行ない、改正額を低く抑える手立ては。

答 介護保険事業の安定的な運営のため、必要な改正です。準備基金(預金)は少なく活用は厳しい。努めてながらな上昇としました。

問 負担が増える一方で、サービス内容の向上にはつながっていないが。

答 被保険者増加に伴って、現行のサービス内容を維持するための値上げとご理解いただきたい。



元気な仲間たち

滞納対策強化へ期待！ 税務課内に特別収納対策室を設置



特別収納対策室

問 滞納者と直接対話できないまま滯納処分に至ることはないか。

答 納税者である住民と直接向き合う機会を増やし、確実な徵収に努めます。

問 生活困窮者の納税相談に当たっては、庁内関係部局と連携をとり、生活再建の支援などを進めて滞納克服の道が開けるよう改善すべきでは。

答 生活の状況をしっかりと見きわめ、納税相談を実施しながら納税意識の向上に努めます。

問 生活困窮者の納税相談に当たっては、庁内関係部局と連携をとり、生活再建の支援などを進めて滞納克服の道が開けるよう改善すべきでは。

問 代表される特別土地保有税の滞納は、どのように考えているのか。

答 事業者との接触を重ねることが第一と考えています。

町民の声を町政に

一般質問席

町政をただす

一般質問とは、議員が役場の仕事について、町長の考え方や意見を求め、事柄をただしたり、議員や町民の意見などを述べることをいいます。議員1人の持ち時間は75分に定めており、議会だよりでは、このやりとりを要約して報告しています。

今議会では、9人の議員が一般質問を行ないませんでした。

審議議案と議員の賛否

議員名	柳井口多恵子	高瀬亮一	島崎勝	柴山勝	高橋ゆり	大戸久美	金子登	松葉幸雄	宮岸成美	根岸幹雄	小林司朗	大塚修	戸坂勝	松本三	審議結果
議案名															
町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
町道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
暴力団排除条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
税条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
公民館設置及び管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
町立図書館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
重度心身障害者医療費支給に関する条例及びひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
災害見舞金条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
介護保険条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
町営住宅管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
下水道事業審議会条例及び下水道事業区域外流入分担金に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
おがわ国際ふれあい館条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成23年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成23年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成23年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成23年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成23年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成23年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成24年度一般会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成24年度国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成24年度後期高齢者医療特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成24年度介護保険特別会計(保険事業勘定)予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成24年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成24年度農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成24年度水道事業会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 同意
議員提出議案															
(仮称)障害者総合福祉法の制定を求める意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
請願審査結果															
深田下水管路修繕工事に伴う資金援助に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 採択
年金支給額の切り下げ及び年金支給開始年齢の引き上げに反対する意見書の提出を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	- 不採択
障害者総合福祉法の制定を求める意見書の提出を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 採択

*議長は賛否同数のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）

町民みんなのひろば

わたしの ひとこと



小川手漉き和紙



古寺 青木タ力

平成 12 年 2 月 20 日付けの朝日新聞に、澤地久枝さんが柳宗悦著『芭蕉布物語』の本について、次のように書いている。「こんなに美しい本はめつたにない。本文用紙は武州（埼玉県）小川の手漉き和紙。表紙は柳生の産、いずれも堅牢を誇り、けば立たない」。当町の地場産業である和紙製造は、衰退の一途をたどっている。この古寺地区も、昭和のころは紙漉の家が何軒もあったが、今は一軒もなくなってしまった。

1300 年の歴史と、澤地久枝さんも絶賛しておられる小川和紙。少し前までは小川といえば和紙の町であったが、今は小川といえば有機の町となりました。

先日初めて腰中地区の紙漉きの家に伺いましたが、どうも後継者は? と疑問を感じてしまいました。この伝統産業を町でも少しあ力を入れて、後世に何とかつないでいってほしいと切に感じた次第です。

シリーズ 安全・安心の主役たち③

小川町交通安全隊



小川町交通安全隊は、昭和 44 年の発足以来、児童・生徒の登下校時の交通指導を中心に、町の行事や各種イベントの際の交通警備などを行なっています。特に、児童・生徒に対する交通指導は、交通安全運動期間中だけでなく、交通の激しい交差点などを中心に、日々立哨指導をしていただいている。現在隊員は 11 人。隊員さんに伺いました。

Q 皆さんのが活動をしていて感じることは

- 以前と比べて子どもたちがよくあいさつしてくれる。
- 私服のときに街で会っても、子どもたちがあいさつしてくれたり、手を振ってくれたりすることが何よりうれしい。
- 気象条件の悪いときはお互いにあせる。事故がないように特に気を遣う。
- ドライバーのマナーの悪さが目につく。信号無視や運転しながらの携帯操作。子どもが見ている。交通マナーを守ってほしい。
- 発足以来 44 年立哨指導を行なっている。お父さんと子ども、2 代にわたって見てきた。
- 子どもたちから感謝の作文をもらった。大切にしている。
- 疲れていても安全隊の制服を着ると気持ちがしゃんとする。
- 苦労だと思えばやってこられなかった。地域の事故を少しでも減らしたいという思いでやってきた。
- 人のためというよりも自分のため。「立つ」ことが生活の一部になっている。
- 発足当時 31 人いた隊員も現在 11 人。ぜひみなさんも隊員に!

一口に 44 年といつても、雨の日も雪の日も体調の悪いときもあります。まさに「地域の力」。感謝、感謝です。担当 柳田

ごみ・し尿処理・消防・救急・斎場等の議会報告

比企管内の自治体では、ごみ処理や消防、火葬場等の運営を行なうため、2つの議会を設置。参加している自治体の議会から議員をそれぞれ選出し、審議しています。今後は、小川町議会によりの中であわせて掲載していきます。

◎小川地区衛生組合議会(ごみ処理、し尿処理)

構成自治体：小川町・嵐山町・滑川町・ときがわ町・東秩父村

平成 24 年度第 1 回小川地区衛生組合議会定例会が、2 月 21 日に小川町の議場で開催されました。

小川町議会からは、松本修三議長、金子美登、小林一雄、井口亮一各議員が出席。上程された議案は 4 議案。うち一般会計予算は、歳入歳出 13 億 1773 万円。すべて原案のとおり可決、認定されました。

◎比企広域市町村圏組合

(消防・救急業務、斎場の管理運営、介護・障害審査会)

構成自治体：小川町・東松山市・嵐山町・滑川町・川島町・吉見町・ときがわ町・東秩父村

平成 24 年度第 1 回比企広域市町村圏組合議会定例会が、2 月 6 日に東松山市の議場で開催されました。

小川町議会からは、松本修三議長・松葉幸雄議員が出席。上程された議案は 10 件。うち歳入歳出予算は、一般会計 8500 万円、消防特別会計 37 億 1500 万円、斎場、靈柩自動車事業特別会計 11 億 4000 万円、介護認定、障害程度区分審査会特別会計 8200 万円。すべて原案のとおり可決、認定されました。



建設中の新小川消防署

請願審査

深田下水管路修繕工事に伴う資金援助に関する請願

請願者 小川町大字勝呂 1285-12
深田下水管路修繕工事
理事長 新井英世

審査結果 経済建設常任委員会に付託され、委員長報告は「採択」でした。本会議での審査も「採択」となりました。

年金支給額の切り下げ及び年金支給開始年齢の引き上げに反対する意見書の提出を求める請願

請願者 東松山市松葉町 2-15-17
全日本年金者組合
東松山支部 支部長 欠川美二

審査結果 厚生文教常任委員会に付託され、委員長報告は「不採択」でした。本会議での審査も「不採択」となりました。

障害者総合福祉法の制定を求める意見書の提出を求める請願書

請願者 小川町大字小川 379-4
小川町身体障害者福祉会
会長 高野宗吉

審査結果 厚生文教常任委員会に付託され、委員長報告は「採択」でした。本会議での審査も「採択」となりました。

意見書の提出

議員提出議案

(仮称)障害者総合福祉法の制定を求める意見書

議員全員賛成で議決し、内閣総理大臣をはじめ関係大臣に提出しました。

我が町 再発見 後伊さくらまつり



高谷川の桜並木

土地改良事業の一環として、30年前に高谷川の土手2キロメートルに植えた200本の桜が見ごろになり、平成20年から地域の皆様が集う場所として、改良区後伊地区と協賛でさくら祭りを始め、ことし4月8日に、4回目が開催されました。

やきそば、シシ肉、鹿肉、熊肉のなべ、甘酒など、その他食べ放題・飲み放題です。今回は東日本大震災で当町に避難されている人たちにも参加をいただきました。地区内外から多く参加をいただき、楽しい1日になりました。

土地改良区理事長 島田義雄



そうだ傍聴へ行こう! 皆さん「議会の傍聴」 って知っていますか?



議会の傍聴って

議会では、皆さんの生活に関わるさまざまな問題について、活発な論議を行なっています。本議会はだれでもその様子を見るることができます。傍聴は、議会活動に触れる最も身近な方法です。

どうやつたら

○庁舎3階議会事務局前で、受付簿に住所・氏名・年齢を記入していただくだけです。(エレベーターがあります)

○議会・傍聴席は3階です。

【問い合わせ】

議会事務局 TEL0493-72-1221

議会の主な内容

議会は、3月(予算中心)・6月・9月(決算中心)・12月の年4回あります。
一般質問…住民生活にかかわる問題等について、議員が政策提案も含めて行なう質問です。

条例…県・市町村の事務に関して定められる法令の1つです。

予算…1年間の歳入(収入)と歳出(支出)の見積もりのことです。議会の議決を経て成立します。

決算…1年間の歳入・歳出の結果を、予算と比較してまとめたものです。議会は決算の状況を審査し、適当と認めれば認定します。

次回の定例会は
6月5日(火)開会
皆さんぜひお越しください

編集後記

活発な議論が3月議会でも展開! 紙面ではその雰囲気が十分に伝わりませんが、「これって何?」と思うことがあれば、お近くの議員に遠慮なくお尋ねください。

議会広報発行特別委員会

議長 松本 修三
委員長 柳田多恵子
副委員長 山口 勝士
委員 小林 一雄
委員 柴崎 勝
委員 大戸 久一
委員 高瀬 勉

小川町議会だより 63号

平成24年5月1日発行

発行:埼玉県小川町議会 編集:議会広報発行特別委員会

〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地

TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877

<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

取材にご協力ください

議会だよりの取材のため、腕章をした議員が写真撮影等でお伺いすることがあります。

ご理解とご協力をお願ひいたします。

